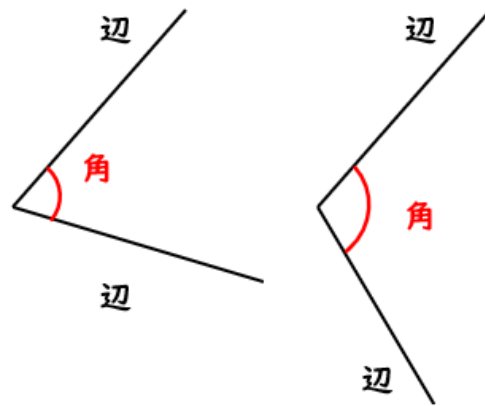


二等辺三角形の角と正三角形の角を わかりやすく解説（三角形と角）

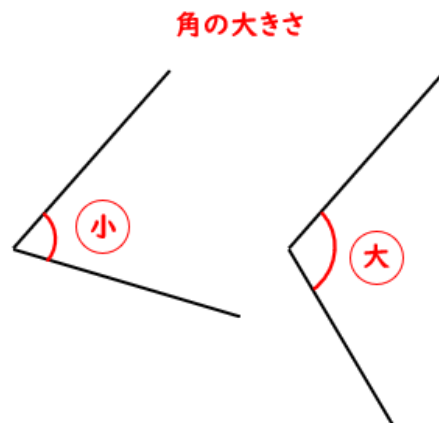
「角（かく）」とは

「角（かく）」というのは、2つの辺がぶつかったところにできる形のことだよ。

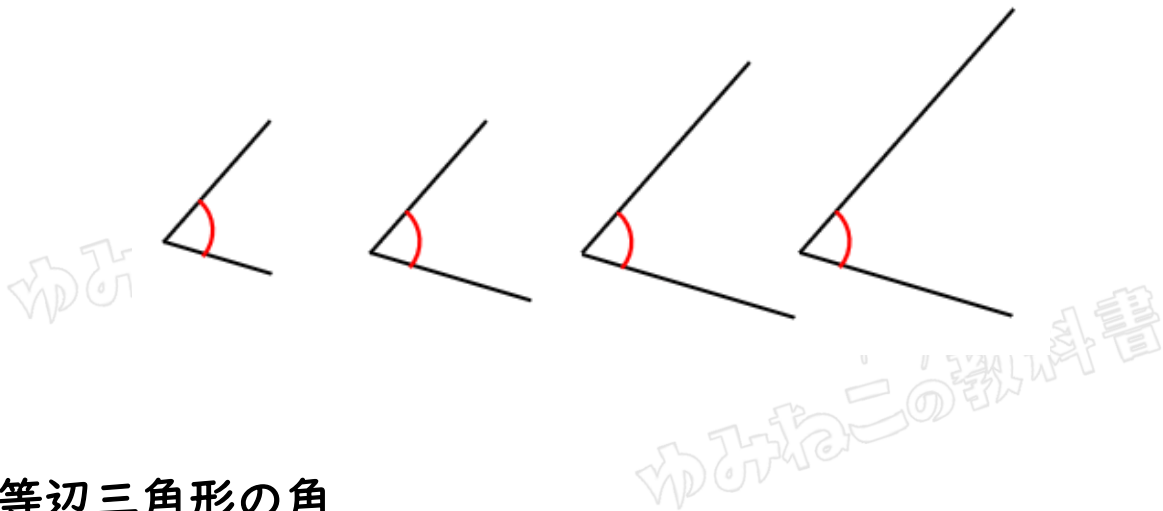


たとえば、家の屋根のカドや、ノートのカド、つくえのカドなど、身の回りにはたくさんの角があるよ。

角がつくっている、角のひらきぐあいのことを「角の大きさ」といって、「角の大きさ」は辺のひらきぐあいだけで決まるよ。



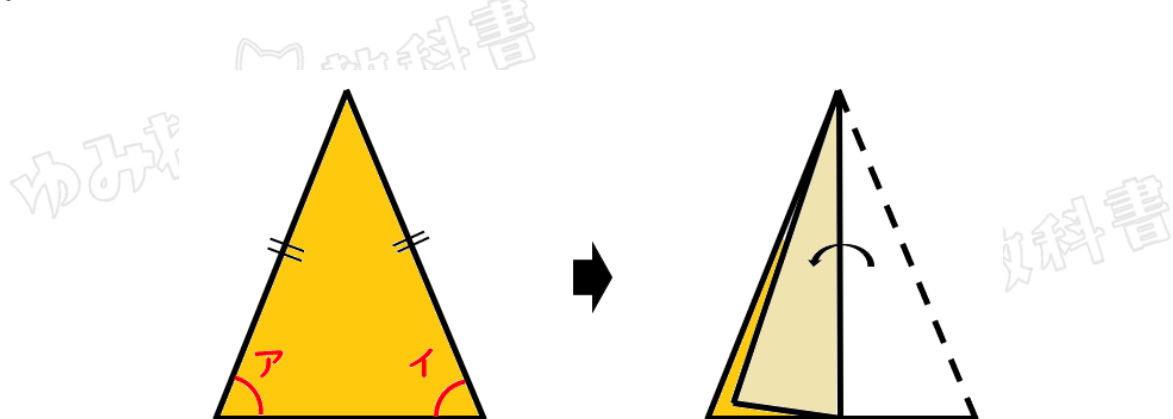
だから、いくら辺が長くて、角の大きさにはかん係がないんだ。
 下の4つの角の大きさはすべて同じになるよ。



二等辺三角形の角

「二等辺三角形」というのは、
 「2つの辺の長さが等しい三角形」のことだったよね。

二等辺三角形の角について見ていこう。
 二等辺三角形をこのようにおると、ぴったり重なるよね。



つまり、アの角とイの角が等しいんだ。



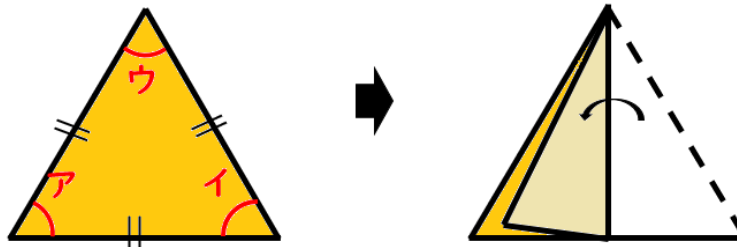
二等辺三角形の角

2つの角の大きさが等しい。

正三角形の角

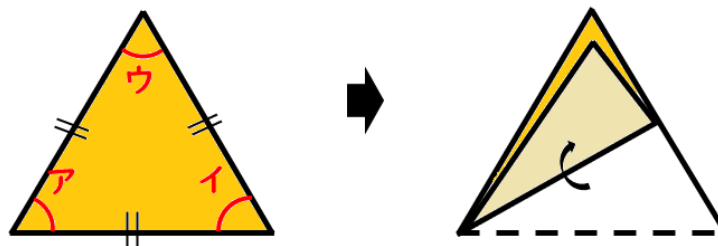
「正三角形」というのは、
「3つの辺の長さが等しい三角形」のことだったよね。

正三角形の角について見ていこう。
正三角形をこのようにおると、ぴったり重なるよね。



つまり、アの角とイの角が等しいんだ。

さらに、このようにおっても、ぴったりかさなるよね。



つまり、イの角とウの角も等しいんだ。



アとイが等しくて、イとウが等しいということは、アとイとウがすべて等しいということだよ。

正三角形の角

3つの角の大きさが等しい。

三角形と角のまとめ

- ・角とは、2つの辺がぶつかったところにできる形のこと。
- ・角の大きさは、辺のひらきぐあいだけで決まる。
- ・辺の長さや角の大きさは関係がない。
- ・二等辺三角形は、2つの角の大きさが等しい。
- ・正三角形は、3つの角の大きさが等しい。

